

# 個別施設計画 (橋梁、道路附属物)

令和2年3月  
(令和4年12月一部修正)



中間市

黒川歩道橋

# 1 個別施設計画（橋梁、道路附属物）の目的

## 1. 目的

管理橋梁の現状と課題を踏まえ、老朽化する道路橋が増大していくなか、従来の事後的な修繕及び架替えから、予防的な修繕及び計画的な架替えへと移行することにより、橋梁の長寿命化、維持更新費の縮減、予算の平準化を図りつつ、道路利用者や第三者に対する安全性・信頼性を確保することを目的とします。

### 1.1 計画策定の背景と経緯

中間市では、平成26年3月に「中間市 橋梁長寿命化修繕計画」を策定し、管理橋梁に対し計画的な維持管理に取り組んできました。

一方、平成26年7月に道路法施行規則の一部を改正する省令が施行され、5年に1回の近接目視による定期点検が義務付けられました。これにより、道路法の改正を踏まえ、近接目視による点検や診断を実施した結果、早期補修が必要となる橋梁が顕在化したこともあり、計画的な維持管理方針を定める個別施設計画（橋梁、道路附属物）を策定するものです。



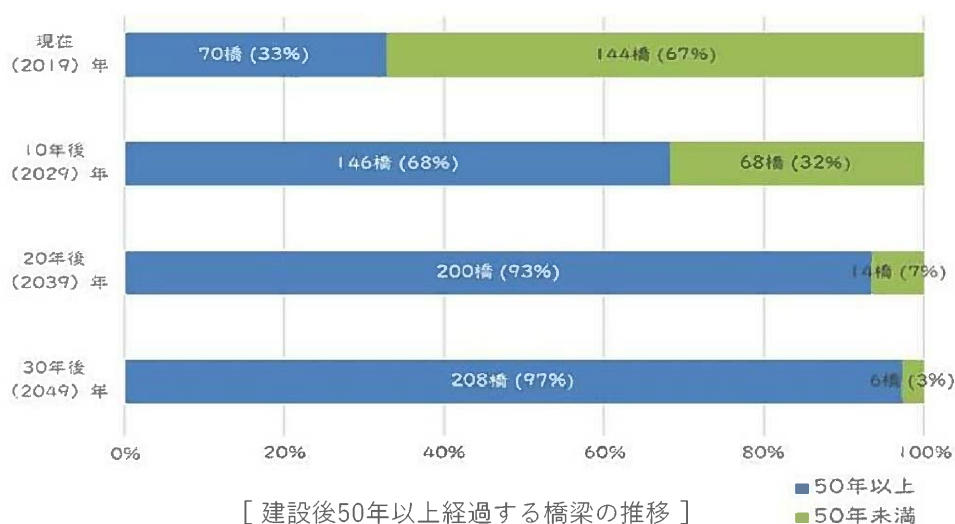
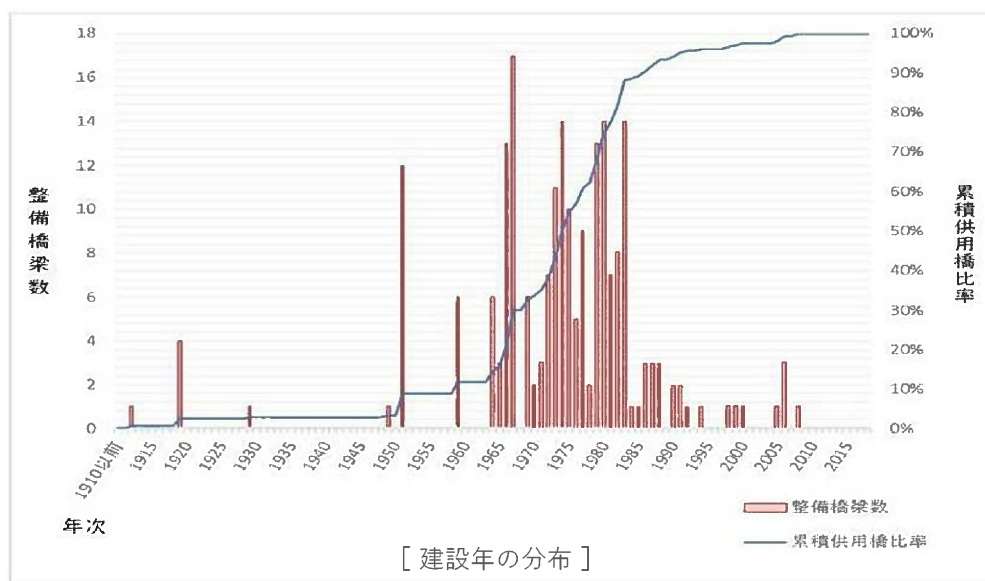
[ 早期補修が必要となる橋梁 ]

# 1 個別施設計画（橋梁、道路附属物）の目的

## 1.2 現状と課題

中間市が管理する道路橋は213橋で、道路附属物は1橋あり、建設後50年を越える橋梁数の割合は、現在の約33%(70橋)が、10年後には約68%(146橋)、20年後には約93%(200橋)となり、老朽化が急速に進み維持管理費の増加が予測されます。

管理橋梁には、早期補修が必要となる橋梁や鉄道を跨ぐ重要度が高い橋梁もあることから、定期点検により状態を把握するとともに確実な対策を実施していく必要があります。



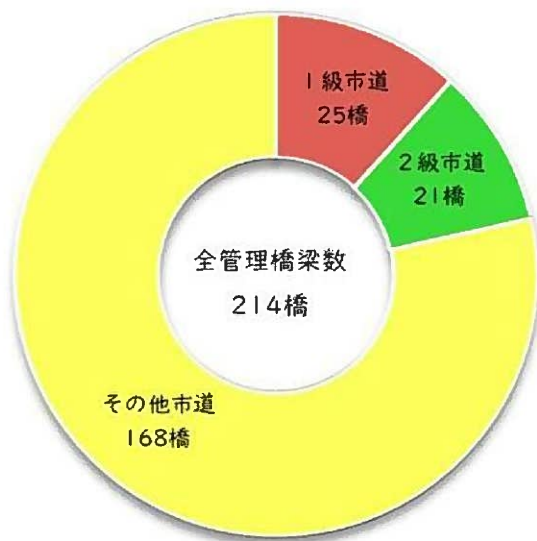
## 2 個別施設計画（橋梁、道路附属物）の対象橋梁

### 2. 対象橋梁

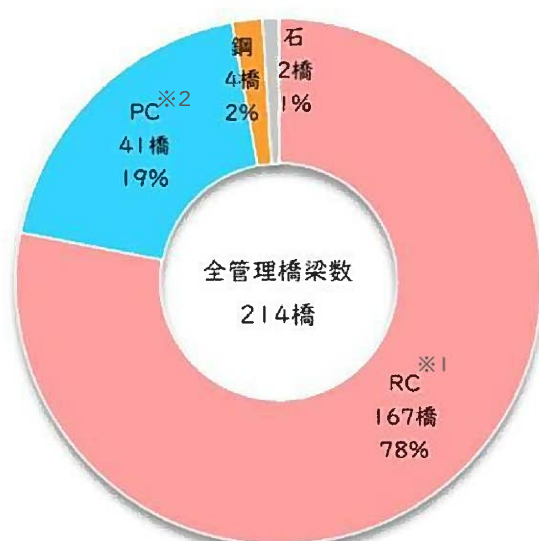
中間市が管理する全道路橋数（橋長2m以上）の213橋と道路附属物1橋を対象とします。

#### 2.1 対象橋梁の割合

対象橋梁の路線種別の割合は、1級市道が25橋、2級市道が21橋、その他の市道が168橋となっています。また、橋梁種別の割合は、RC橋が最も多く167橋、PC橋が41橋、鋼橋が4橋、石橋が2橋となっています。（うち道路附属物は1橋、1級市道、鋼橋）



[ 路線種別の割合 ]



[ 橋梁種別の割合 ]

※1：RCとは、鉄筋コンクリートのことで、コンクリートを鉄筋で補強したものです。

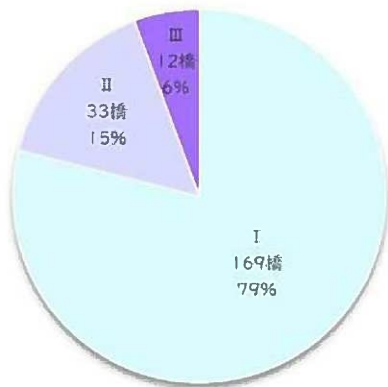
※2：PCとは、プレストレストコンクリートのことで、鉄筋で補強するだけでなく予め圧縮応力を加えたものです。



## 2 個別施設計画（橋梁、道路附属物）の対象橋梁

### 2.2 対象橋梁の健全性

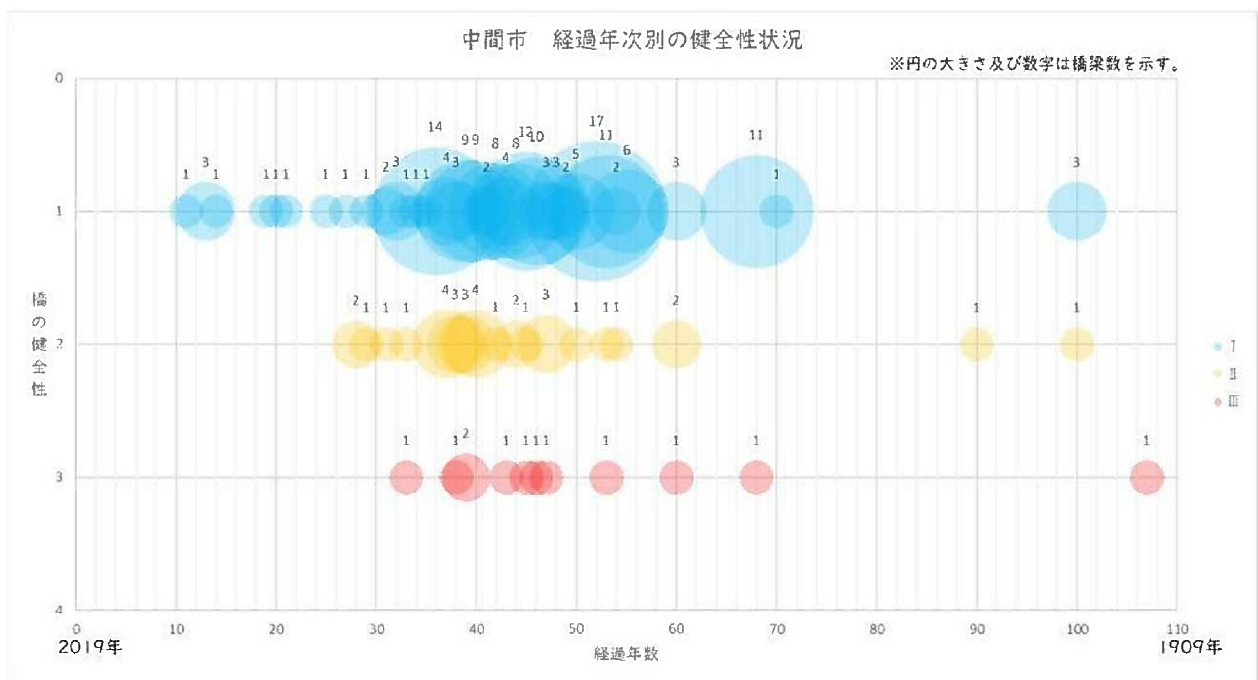
定期点検により、道路橋毎の健全性の診断を行った結果、Ⅰ（健全）の橋梁が169橋(79%)、Ⅱ（予防保全段階）の橋梁が33橋(15%)、Ⅲ（早期措置段階）の橋梁が12橋(6%)となりました。（うち道路附属物はⅢ判定が1橋）



[ 健全性の診断の割合 ]

区分		定義
Ⅰ	健全	構造物の機能に支障が生じていない状態
Ⅱ	予防保全段階	構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から優先度の高いものから順に措置を講ずることが望ましい状態
Ⅲ	早期措置段階	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態
Ⅳ	緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている、または生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態

[ 判定区分表 ]



## 3 個別施設計画（橋梁、道路附属物）

### 3. 個別施設計画（橋梁、道路附属物）

措置の優先順位や事業費を基に、10年間の橋梁長寿命化年次計画表を策定します。

#### 3.1 措置優先順位の設定

措置の優先順位については、健全性、社会的影響度、総合的個別条件を考慮して設定します。

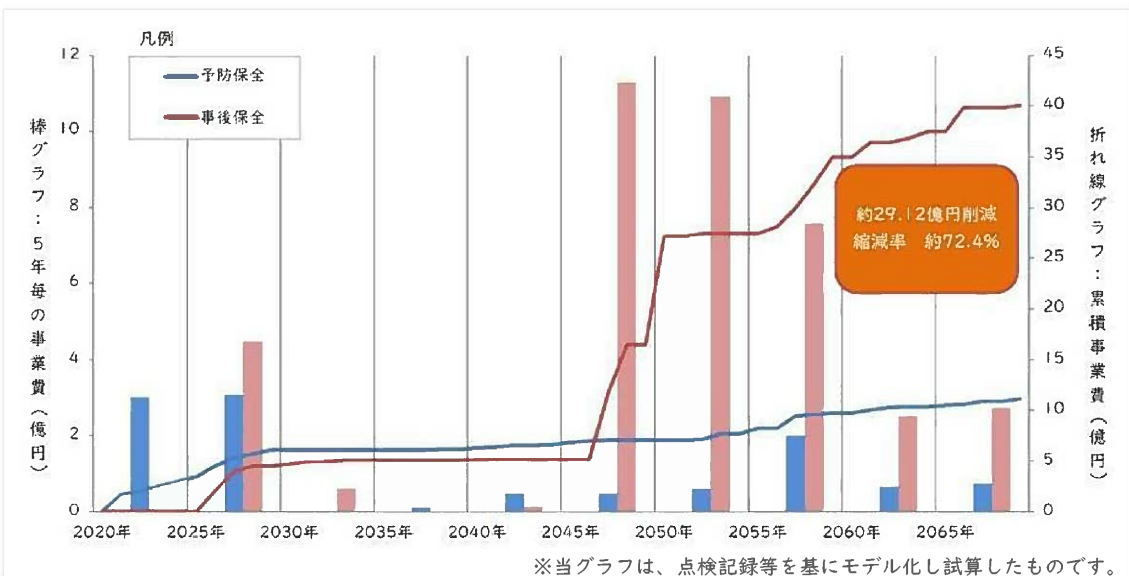
#### 3.2 対象橋梁毎の点検時期および措置内容・時期の設定

点検時期および措置内容・時期については、橋梁長寿命化年次計画表に示すとおりであります。今後の点検・診断結果や予算措置状況等を踏まえ計画を見直す場合があります。

#### 3.3 計画による効果

対症療法的な維持管理（事後保全型）から、損傷が軽微な段階に予防的な修繕等を実施する維持管理（予防保全型）へシフトすることで、橋梁の安全性・信頼性を確保し、ライフサイクルコストの縮減を図ります。

[試算結果]  
 事後保全の場合 約40.23億円  
 予防保全の場合 約11.11億円（約29.12億円（約72.4%の縮減効果））



[ 50年間の維持管理費の試算比較 ]

# 4 維持管理の基本方針

## 4. 維持管理に関する基本方針

道路利用者や第三者に対する安全性・信頼性を確保するため、定期的な点検を実施することで、橋梁の健全性を把握するとともに損傷の早期発見に努めます。

### 4.1 定期点検

平成26年7月施行の道路法施行規則第4条5の5に基づき、必要な知識及び技能を有する者が近接目視により、5年に1回以内の頻度で定期点検を行います。



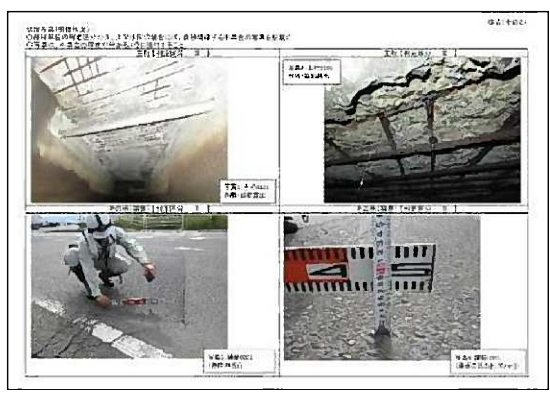
[ 梯子による定期点検状況 ]



[ 高所作業車による定期点検状況 ]

定期点検の結果に基づき、健全性の診断を4段階に分類し、橋梁の状態を把握します。

橋梁点検記録簿		橋名		所在地		区画番号		調査年度	
橋名	橋長	橋幅	橋高	橋種	橋台	橋脚	橋面	橋柵	その他
調査日時	調査者	調査場所	調査内容	調査結果	調査結果	調査結果	調査結果	調査結果	調査結果
点検項目	点検結果	点検結果	点検結果	点検結果	点検結果	点検結果	点検結果	点検結果	点検結果
橋脚	橋脚	橋脚	橋脚	橋脚	橋脚	橋脚	橋脚	橋脚	橋脚
橋台	橋台	橋台	橋台	橋台	橋台	橋台	橋台	橋台	橋台
橋面	橋面	橋面	橋面	橋面	橋面	橋面	橋面	橋面	橋面
橋柵	橋柵	橋柵	橋柵	橋柵	橋柵	橋柵	橋柵	橋柵	橋柵
その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他



[ 定期点検・診断の記録事例 ]

## 5

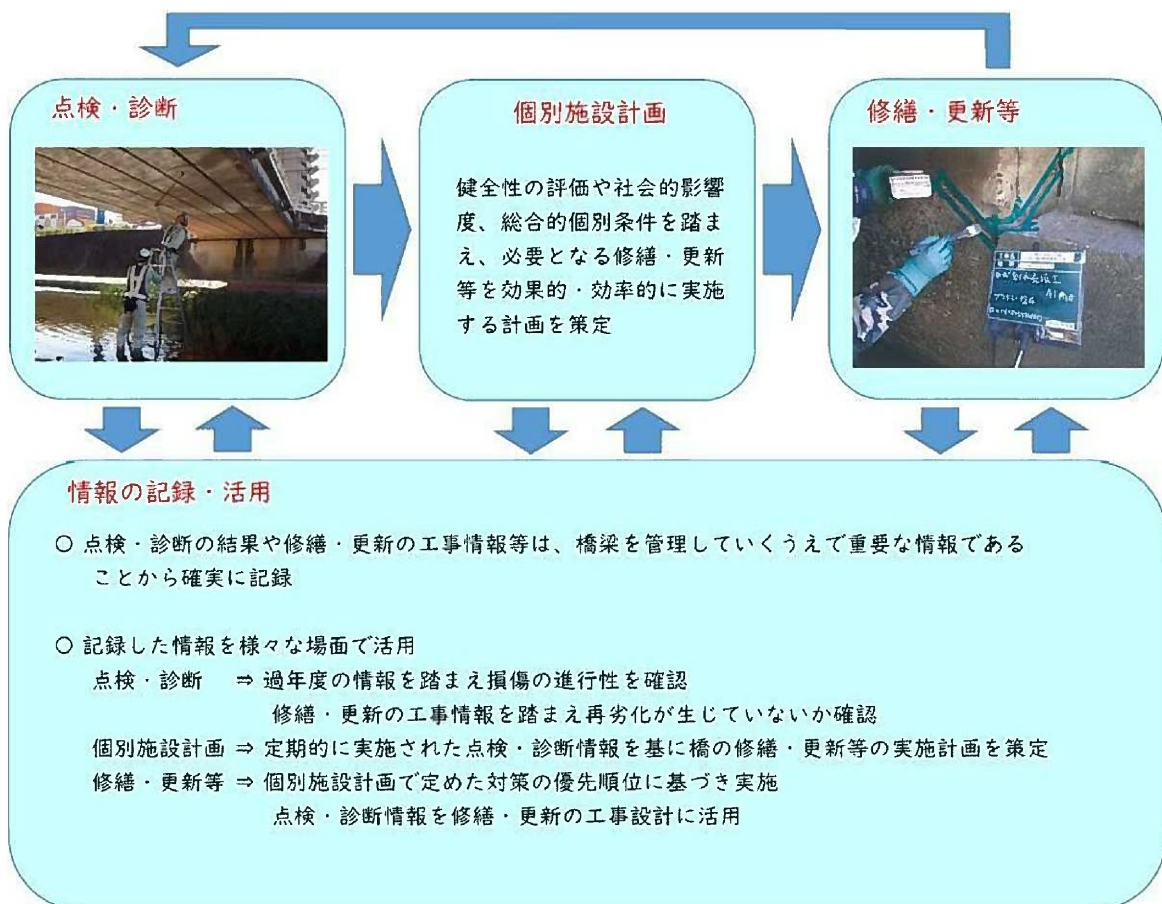
## 長寿命化及び修繕・架替えに係る基本方針

## 5. メンテナンスサイクルの構築

定期的な点検・診断により橋梁の状態を把握し、診断結果や社会的影響度を踏まえ、対策の年次計画を策定するとともに、計画に基づく予防的な修繕を行う一連の流れのメンテナンスサイクルを構築します。

## 5.1 情報の保存及び活用

点検・診断や修繕・更新等の情報は、個別施設計画の策定や橋梁を維持管理していくうえで重要な情報であることから、各情報を保存するとともに、様々な場面で活用します。



[ メンテナンスサイクルのイメージ ]



## 6 新技術等の活用（令和4年度追加）

### 6.新技術等の活用

厳しい財政状況等を踏まえ、橋梁の維持管理の効率化やコスト縮減を図るには新技術・新工法の活用が必須です。そのため橋梁補修工事や橋梁点検において、新技術・新工法の活用を積極的に検討します。

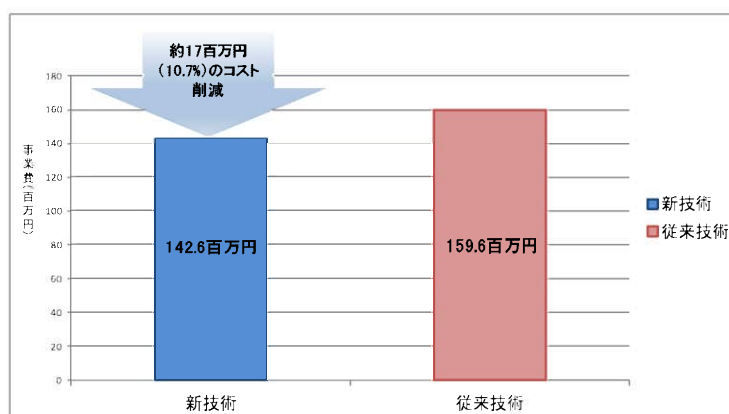
#### 6.1 橋梁補修工事での活用

補修工事において全ての橋梁で設計段階での新技術・新工法の積極的な活用を検討し、令和11年度までに補修予定橋梁20橋において、約1,700万円（約10.7%）のコスト縮減を目指します。

〔試算結果〕

従来技術の場合 約159.6百万円

新技術の場合 約142.6百万円(約17百万円(約10.7%の縮減効果))



#### 6.2 橋梁点検での活用

橋梁点検において、今後5年間で点検手法ごとに従来技術と新技術の比較検討を行い、新技術・新工法の積極的な活用を目指します。

橋梁点検車、高所作業車を使用した点検において、概ね1割の新技術の活用を目指します

#### 6.2 集約化・撤去

路線の重要度やう回路の有無、利用状況や地元の意見を踏まえ、今後5年間で3橋程度、橋梁の集約化や撤去について地元との円滑な合意形成を目指します。

このことにより、令和7年度までに5,890万円程度のコスト縮減を目指します。

橋の基本諸元及び健全性(道路橋)

整理番号	1	2	3	4	5	6	7	8
フリガナ	キリハタハシ1コウキョウ	キリハタハシ2コウキョウ	タカスイロイチコウキョウ	ホコザキバシ	マツザキバシ	オオバヤシバシ	ナカムタハシ	レンジジスイロコウキョウ
橋梁名	切畑橋1号橋	切畑橋2号橋	太賀水路1号橋	鋒崎橋	松崎橋	大林橋	中牟田橋	蓮花寺水路2号橋
橋梁番号	1001	1002	1003	1004	1005	1006	1007	1008
路線種別	1級市道	1級市道	その他	その他	その他	その他	2級市道	その他
路線名称	御館・通谷線	御館・通谷線	上蓮花寺12号線	飯家・松崎線	大根十団地17号線	鋒崎・鳴玉子線	鳴玉寺・大根十線	下蓮花寺12号線
路線番号	6003	6003	1048	1268	1285	1203	7905	1180
所在地	福岡県中間市蓮花寺2丁目	福岡県中間市蓮花寺2丁目	福岡県中間市蓮花寺2丁目	福岡県中間市中間蓮花寺1丁目	福岡県中間市蓮花寺1丁目	福岡県中間市蓮花寺3丁目	福岡県中間市蓮花寺3丁目	福岡県中間市蓮花寺3丁目
橋長	2.90m	2.90m	2.95m	24.40m	24.80m	27.45m	24.90m	3.00m
幅員	17.10m	17.10m	6.43m	4.00m	12.00m	7.50m	12.00m	15.13m
架設年(西暦)	(1989年)	(1980年)	(1980年)	1981年	1980年	1981年	1979年	(1975年)
径間数	1	1	1	1	1	1	1	1
材料区分	RC	PC	RC	PC	PC	PC	PC	RC
上部工形式	単純、床版橋	単純、BOXカルバート	単純、BOXカルバート	単純、プレテン床版橋	単純、プレテン箱桁橋	単純、ボステン桁橋	単純、ボステン桁橋	単純、BOXカルバート
下部工形式	重方式橋台	BOXカルバート	BOXカルバート	重方式橋台	重方式橋台	重方式橋台	重方式橋台	BOXカルバート
基礎形式	不明	不明	不明	不明	直接基礎	直接基礎	直接基礎	不明
橋の健全性の診断	II	I	II	II	I	I	II	II

※:架設年:推定の場合に( )書きとする。

整理番号	9	10	11	12	13	14	15	16
フリガナ	レンジジスイロコウキョウ	レンジジスイロコウキョウ	ナルオウジバシ	マガリカワバシ	キツネイワバシ	イワセバシニゴウキョウ	ミタテバシ	モヤイバシ
橋梁名	蓮花寺水路5号橋	蓮花寺水路6号橋	鳴玉寺橋	曲川橋	狐岩橋	岩瀬橋2号橋	御館橋	もやい橋
橋梁番号	1009	1010	1011	1012	1013	1014	1015	1016
路線種別	1級市道	その他	その他	1級市道	その他	2級市道	その他	その他
路線名称	御館・通谷線	御館・鳴玉寺線	御館5号線	御館・通谷線	御館・成平寺線	中瀬・蓮花寺線	御館6号線	御館・井ノ浦線
路線番号	6003	1203	1044	6003	1151	7902	1376	1334
所在地	福岡県中間市蓮花寺3丁目	福岡県中間市蓮花寺3丁目	福岡県中間市岩瀬一丁目	福岡県中間市岩瀬一丁目	福岡県中間市岩瀬一丁目	福岡県中間市岩瀬一丁目	福岡県中間市岩瀬二丁目	福岡県中間市中央2丁目
橋長	4.63m	3.50m	26.80m	34.30m	24.40m	35.85m	28.00m	3.00m
幅員	15.75m	7.80m	6.00m	15.50m	4.50m	10.90m	4.00m	22.10m
架設年(西暦)	(1989年)	(1979年)	1980年	1990年	1981年	1990年	1988年	(1986年)
径間数	1	1	1	1	1	2	2	1
材料区分	RC	RC	PC	PC	PC	PC	PC	RC
上部工形式	単純、床版橋	単純、BOXカルバート	単純、ボステン桁橋	単純、ボステン箱桁橋	単純、プレテン床版橋	単純、プレテン床版橋	単純、プレテン床版橋	単純、BOXカルバート
下部工形式	その他(橋台)	BOXカルバート	重方式橋台	重方式橋台	重方式橋台	重方式橋台、梁式橋脚	重方式橋台、梁式橋脚	BOXカルバート
基礎形式	不明	不明	直接基礎	直接基礎	直接基礎	なし	不明	不明
橋の健全性の診断	II	II	I	II	II	I	I	I

※:架設年:推定の場合に( )書きとする。

整理番号	17	18	19	20	21	22	23	24
フリガナ	オオノウラスイロイチゴウキョウ	オオノウラスイロニゴウキョウ	オノウラスイロサンゴウキョウ	モムバシ	エガワシ	イワセスイロイチゴウキョウ	イワセスイロニゴウキョウ	イワセスイロサンゴウキョウ
橋梁名	大ノ浦水路1号橋	大ノ浦水路2号橋	大ノ浦水路3号橋	本村橋	江川橋	岩瀬水路1号橋	岩瀬水路2号橋	岩瀬水路3号橋
橋梁番号	1017	1018	1019	1020	1021	1022	1023	1024
路線種別	その他	その他	その他	その他	その他	1級市道	その他	その他
路線名称	大ノ浦3号線	鳥森3号線	大ノ浦3号線	中間・水巻・芦原線	江川・寺ノ前線	鷹王寺・熊ノ内線	塘ノ内5号線	平田2号線
路線番号	1280	1343	1375	1330	1277	8002	1945	1036
所在地	福岡県中間市中央	福岡県中間市中央二丁目	福岡県中間市中央二丁目	福岡県中間市中間4丁目	福岡県中間市中間一丁目	福岡県中間市岩瀬三丁目	福岡県中間市岩瀬三丁目	福岡県中間市岩瀬四丁目
橋長	2.15m	3.00m	2.49m	2.44m	8.50m	2.60m	3.50m	4.30m
幅員	4.00m	4.45m	6.50m	14.40m	7.00m	7.80m	6.00m	9.00m
架設年(西暦)	(1929年)	(1988年)	(2000年)	(1986年)	(1970年)	1973年	1973年	1973年
径間数	1	1	1	1	1	1	1	1
材料区分	RC	PI	RC	RC	PC	RC	RC	RC
上部工形式	単純、床版橋	単純、その他	単純、床版橋	単純、BOXカルバート	単純、プレテン床版橋	単純、BOXカルバート	単純、BOXカルバート	単純、BOXカルバート
下部工形式	重方式橋台	重方式橋台	その他(橋台)	BOXカルバート	逆T式橋台	BOXカルバート	BOXカルバート	BOXカルバート
基礎形式	直接基礎	直接基礎	不明	不明	不明	直接基礎	直接基礎	直接基礎
橋の健全性の診断	II	I	I	II	I	I	I	I

※: 架設年: 推定の場合に( )書きとする。

整理番号	25	26	27	28	29	30	31	32
フリガナ	イワセスイロサンゴウキョウ	イワセスイロニゴウキョウ	イワセスイロ7ゴウキョウ	イワセスイロ9ゴウキョウ	ミヤゾノスイロイチゴウキョウ	ミヤゾノスイロニゴウキョウ	ミヤゾノスイロサンゴウキョウ	デグチバシ
橋梁名	岩瀬水路4号橋	岩瀬水路5号橋	岩瀬水路7号橋	岩瀬水路8号橋	宮園水路1号橋	宮園水路2号橋	宮園水路3号橋	出口橋
橋梁番号	1025	1026	1027	1028	1029	1030	1031	1032
路線種別	その他	その他	その他	その他	その他	2級市道	その他	その他
路線名称	平田1号線	平田・菅原線	塘ノ内・砂山線	前田・江反田線	宮園・塘ノ内線	石橋・野添線	出口2号線	出口1号線
路線番号	1035	1034	1238	1028	1345	7001	1919	1018
所在地	福岡県中間市岩瀬四丁目	福岡県中間市岩瀬四丁目	福岡県中間市長津三丁目	福岡県中間市長津三丁目	福岡県中間市岩瀬西町	福岡県中間市岩瀬西町	福岡県中間市岩瀬西町	福岡県中間市岩瀬西町
橋長	2.60m	2.60m	32.60m	5.00m	4.40m	4.10m	3.20m	8.30m
幅員	4.50m	4.50m	4.60m	6.00m	3.15m	3.40m	4.05m	4.10m
架設年(西暦)	(1974年)	1974年	(1982年)	(1982年)	(1973年)	1973年	1973年	1951年
径間数	1	1	1	1	1	1	1	1
材料区分	RC	RC	RC	RC	RC	RC	RC	PC
上部工形式	単純、BOXカルバート	単純、BOXカルバート	単純、BOXカルバート	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、プレテン床版橋
下部工形式	BOXカルバート	BOXカルバート	BOXカルバート	その他(橋台)	その他(橋台)	逆T式橋台	その他(橋台)	逆T式橋台
基礎形式	直接基礎	直接基礎	不明	不明	直接基礎	直接基礎	直接基礎	不明
橋の健全性の診断	I	III	I	I	I	I	I	I

※: 架設年: 推定の場合に( )書きとする。

整理番号	33	34	35	36	37	38	39	40
フリガナ	カミヨシクマバシ	シモヨシクマバシ	イワセバシチゴウキョウ	イワセギオンバシ	マガリカワオオハシ	シモゴタンダバシ	カミゴタンダバシ	マルヤマバシ
橋梁名	上吉隈橋	下吉隈橋	岩瀬橋1号橋	岩瀬祇園橋	曲川大橋	下五反田橋	上五反田橋	丸山橋
橋梁番号	1033	1034	1035	1036	1037	1038	1039	1040
路線種別	その他	その他	その他	2級市道	その他	その他	その他	その他
路線名称	吉隈2号線	吉隈田池9号線	吉隈・西川線	石寺・野添線	橋ノ内・砂山線	五反田2号線	五反田1号線	八反田・丸山線
路線番号	1012	1010	1024	7001	133A	1085	1061	1063
所在地	福岡県中間市岩瀬西町	福岡県中間市岩瀬西町	福岡県中間市岩瀬西町	福岡県中間市中鶴田丁目	福岡県中間市岩瀬西町	福岡県中間市長津三丁目	福岡県中間市長津三丁目	福岡県中間市長津三丁目
橋長	10.30m	11.50m	11.85m	44.56m	41.30m	28.40m	28.50m	4.90m
幅員	2.40m	1.53m	4.00m	6.00m	17.10m	3.00m	9.50m	12.80m
架設年(西暦)	1976年	1976年	1984年	1980年	1981年	1983年	1998年	1972年
径間数	1	1	1	2	2	1	1	1
材料区分	鋼	PC	PC	PC	PC	PC	PC	RC
上部工形式	単純、H桁梁	単純、プレテン床版橋	単純、プレテン床版橋	単純、プレテン床版橋	単純、プレテン床版橋	単純、プレテン床版橋	単純、プレテン床版橋	単純、床版橋
下部工形式	その他(橋台)	不明	不明	逆T式橋台、壁式橋脚	逆T式橋台、壁式橋脚	不明	重力式橋台	その他(橋台)
基礎形式	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	置換基礎
橋の健全性の診断	III	I	I	III	II	I	I	II

※: 架設年: 推定の場合に( )書きとする。

整理番号	41	42	43	44	45	46	47	48
フリガナ	ハツタンダバシ	カエマツスイゴウキョウ	セイオウジバシ	サカエバシ	シンショウワバシ	オウチスイゴウキョウ	クルマヤバシ	ショウモンバシ
橋梁名	八反田橋	栄町水路1号橋	成王寺橋	兼橋	新昭和橋	折口水路1号橋	車屋橋	正門橋
橋梁番号	1041	1042	1043	1044	1045	1047	1048	1049
路線種別	その他	その他	2級市道	その他	2級市道	2級市道	その他	その他
路線名称	八反田・丸山線	八反田1号線	中鶴・巽花車線	御殿1号線	石佛・八反田線	石佛・八反田線	車庫8号線	車庫5号線
路線番号	1063	1062	7002	1147	7007	7007	1257	1253
所在地	福岡県中間市長津二丁目	福岡県中間市長津二丁目	福岡県中間市長津二丁目	福岡県中間市長津二丁目	福岡県中間市長津一丁目	福岡県中間市長津一丁目	福岡県中間市長津一丁目	福岡県中間市長津一丁目
橋長	3.40m	2.05m	7.00m	5.20m	5.00m	3.00m	13.20m	10.70m
幅員	10.50m	5.25m	12.40m	4.00m	10.55m	12.23m	3.50m	4.00m
架設年(西暦)	1972年	(1972年)	1975年	1919年	1973年	(1973年)	(1981年)	(1981年)
径間数	1	1	1	1	1	1	1	1
材料区分	RC	RC	RC	RC	RC	RC	PC	PC
上部工形式	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、BOXカルバート	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、プレテン床版橋	単純、プレテン床版橋
下部工形式	その他(橋台)	その他(橋台)	BOXカルバート	その他(橋台)	重力式橋台	半重力式橋台	重力式橋台	重力式橋台
基礎形式	置換基礎	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明
橋の健全性の診断	I	III	I	I	I	III	II	I

※: 架設年: 推定の場合に( )書きとする。



整理番号	49	50	51	52	53	54	55	56
フリガナ	カタミネバシ	ナカツルバシ	ナカツルイテゴウキョウ	ナカツルニゴウキョウ	ホリカワオオハシ	ジョウカマチコウカキョウ	ジョウケジバシ	トリアニスイロイコウキョウ
橋梁名	片釜橋	中観橋	中観1号橋	中観2号橋	堀川大橋	浄花町高架橋	浄花寺橋	通谷水路1号橋
橋梁番号	1050	1051	1052	1053	1054	1055	1056	2057
路線種別	2級市道	その他	2級市道	その他	その他	その他	その他	その他
路線名称	折口・東通線	片釜2号線	中観・蓮花寺線	中観10号線	堀ノ内・砂山線	堀ノ内・砂山線	浄花寺3号線	通谷団地166号線
路線番号	7036	1136	7002	1075	1338	1338	1341	2630
所在地	福岡県中間市長津一丁目	福岡県中間市長津二丁目	福岡県中間市中鶴一丁目	福岡県中間市中鶴二丁目	福岡県中間市中鶴四丁目	福岡県中間市浄花町	福岡県中間市浄花町	福岡県中間市通谷6丁目
橋長	8.35m	11.10m	12.00m	12.00m	13.00m	119.90m	2.30m	2.50m
幅員	6.70m	3.50m	12.50m	10.00m	16.70m	12.00m	3.85m	6.38m
架設年(西暦)	1982年	1919年	1972年	1972年	1991年	1988年	1961年	(1963年)
径間数	1	1	1	1	1	5	1	1
材料区分	PC	RC	PC	PC	PC	PC	RC	RC
上部工形式	単純、プレテン床版橋	単純、その他	単純、プレテン床版橋	単純、プレテン床版橋	単純、プレテン床版橋	連続、ボスメン桁橋	単純、床版橋	単純、床版橋
下部工形式	重力式橋台	その他(橋台)	重力式橋台	重力式橋台	重力式橋台	逆T式橋台、張出し式橋脚(角)	重力式橋台	その他(橋台)
基礎形式	不明	不明	不明	不明	不明	不明	直接基礎	不明
橋の健全性の診断	II	II	II	II	II	II	I	I

※:架設年:指定の場合に( )書きとする。

整理番号	57	58	59	60	61	62	63	64
フリガナ	トリアニスイロイコウキョウ	トリアニバシ	キリハタガワイテゴウキョウ	キリハタカワニゴウキョウ	キリハタカワ3ゴウキョウ	ホンダニバシ	アサギスイロイテゴウキョウ	アサギスイロイコウキョウ
橋梁名	通谷水路2号橋	通谷橋	切畑川1号橋	切畑川2号橋	切畑川3号橋	本谷橋	朝霧水路1号橋	朝霧水路2号橋
橋梁番号	2058	2059	2060	2061	2062	2063	2064	2065
路線種別	1級市道	1級市道	1級市道	1級市道	2級市道	2級市道	その他	その他
路線名称	御船・通谷線	御船・通谷線	御船・通谷線	御船・通谷線	東中間・朝霧線	東中間・朝霧線	通谷団地33号線	通谷団地19号線
路線番号	6002	6003	6003	6003	7008	7008	2286	2372
所在地	福岡県中間市通谷二丁目	福岡県中間市通谷	福岡県中間市通谷	福岡県中間市通谷一丁目	福岡県中間市六賀一丁目	福岡県中間市通谷1丁目	福岡県中間市朝霧	福岡県中間市朝霧
橋長	2.50m	6.20m	4.45m	5.00m	6.00m	2.40m	4.00m	2.60m
幅員	10.00m	9.90m	10.00m	12.50m	10.30m	11.20m	4.05m	4.30m
架設年(西暦)	(1959年)	(1959年)	1959年	1959年	(1959年)	(1959年)	1967年	1967年
径間数	1	1	1	1	1	1	1	1
材料区分	RC	RC	RC	RC	PC	RC	RC	RC
上部工形式	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、プレテン床版橋	単純、BOXカルバート	単純、床版橋	単純、床版橋
下部工形式	その他(橋台)	重力式橋台	重力式橋台	重力式橋台	重力式橋台	BOXカルバート	その他(橋台)	重力式橋台
基礎形式	不明	不明	直接基礎	不明	不明	不明	直接基礎	直接基礎
橋の健全性の診断	III	I	I	I	II	II	I	I

※:架設年:指定の場合に( )書きとする。

整理番号	65	66	67	68	69	70	71	72
フリガナ	アサギスヒロサンゴウキョウ	アサギスヒロヨングウキョウ	アサギスヒロゴウキョウ	アサギスヒロロクゴウキョウ	アサギスヒロナナゴウキョウ	アサギスヒロハチゴウキョウ	アサギスヒロキュウゴウキョウ	アサギスヒロジュウゴウキョウ
橋梁名	朝霧水路3号橋	朝霧水路4号橋	朝霧水路5号橋	朝霧水路6号橋	朝霧水路7号橋	朝霧水路8号橋	朝霧水路9号橋	朝霧水路10号橋
橋梁番号	2066	2067	2068	2069	2070	2071	2072	2073
路線種別	その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他
路線名称	通谷田地15号線	通谷田地14号線	通谷田地12号線	通谷田地11号線	通谷田地10号線	通谷田地9号線	通谷田地8号線	黒ヶ浦田地22号線
路線番号	2368	2367	2366	2364	2363	2362	2361	2345
所在地	福岡県中間市朝霧	福岡県中間市朝霧	福岡県中間市朝霧	福岡県中間市朝霧	福岡県中間市朝霧	福岡県中間市朝霧	福岡県中間市朝霧	福岡県中間市朝霧
橋長	3.50m	2.70m	2.70m	2.70m	3.40m	4.25m	3.60m	3.60m
幅員	8.42m	4.25m	4.30m	4.30m	4.00m	7.30m	11.75m	7.50m
架設年(西暦)	1967年	1967年	1967年	1967年	1967年	1967年	1967年	1967年
径間数	1	1	1	1	1	1	1	1
材料区分	RC	RC	RC	RC	RC	RC	RC	RC
上部工形式	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋
下部工形式	その他(橋台)	重方式橋台	重方式橋台	重方式橋台	その他(橋台)	重方式橋台	重方式橋台	重方式橋台
基礎形式	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎
橋の健全性の診断	I	I	I	I	I	I	I	I

※: 架設年: 推定の場合に( )書きとする。

整理番号	73	74	75	76	77	78	79	80
フリガナ	アサギスヒロジュウイチゴウキョウ	アサギスヒロジュウニゴウキョウ	アサギスヒロジュウサンゴウキョウ	アサギスヒロジュウヨンゴウキョウ	アサギスヒロジュウゴゴウキョウ	アサギスヒロジュウロクゴウキョウ	アサギスヒロジュウナナゴウキョウ	アサギスヒロジュウハチゴウキョウ
橋梁名	朝霧水路11号橋	朝霧水路12号橋	朝霧水路13号橋	朝霧水路14号橋	朝霧水路15号橋	朝霧水路16号橋	朝霧水路17号橋	朝霧水路18号橋
橋梁番号	2074	2075	2076	2077	2078	2079	2080	2081
路線種別	その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他	2級市道
路線名称	黒ヶ浦田地23号線	黒ヶ浦田地24号線	黒ヶ浦田地25号線	黒ヶ浦田地26号線	黒ヶ浦田地27号線	黒ヶ浦田地28号線	黒ヶ浦田地29号線	那中間(朝霧線)
路線番号	2346	2347	2348	2349	2350	2351	2352	7008
所在地	福岡県中間市朝霧	福岡県中間市朝霧	福岡県中間市朝霧	福岡県中間市朝霧	福岡県中間市朝霧	福岡県中間市朝霧	福岡県中間市朝霧	福岡県中間市黒ヶ浦四丁目
橋長	3.60m	3.60m	3.70m	3.54m	3.73m	3.35m	4.28m	9.00m
幅員	4.50m	4.50m	7.40m	4.48m	7.00m	15.60m	7.61m	4.70m
架設年(西暦)	1967年	1967年	1967年	1967年	1967年	1967年	1967年	1951年
径間数	1	1	1	1	1	1	1	1
材料区分	RC	RC	RC	RC	RC	RC	RC	鋼
上部工形式	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、その他
下部工形式	重方式橋台	重方式橋台	重方式橋台	重方式橋台	重方式橋台	重方式橋台	重方式橋台	その他(橋台)
基礎形式	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎	不明
橋の健全性の診断	I	I	I	I	I	I	I	I

※: 架設年: 推定の場合に( )書きとする。

整理番号	81	82	83	84	85	86	87	88
フリガナ	ハチオウジバシ	シモズイリバシ	オオトシバシ	ドウゲンスイロゴウキョウ	ドウゲンスイロゴウキョウ	ドウゲンスイロゴウキョウ	ドウゲンスイロゴウキョウ	ドウゲンスイロゴウキョウ
橋梁名	八王子橋	下水入橋	大森橋	道元水路2号橋	道元水路4号橋	道元水路5号橋	道元水路6号橋	道元水路7号橋
橋梁番号	2082	2083	2084	2085	2086	2087	2088	2089
路線種別	その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他
路線名称	本谷・八王子線	水入6号線	水入4号線	御苗代17号線	御苗代・扇ヶ浦線	御苗代5号線	御苗代7号線	次郎丸・小松ヶ浦線
路線番号	2035	2274	2272	2025	2051	2056	2615	2098
所在地	福岡県中間市上蓮花寺一丁目	福岡県中間市六辻町	福岡県中間市六辻町	福岡県中間市東中間2丁目	福岡県中間市東中間2丁目	福岡県中間市東中間2丁目	福岡県中間市東中間2丁目	福岡県中間市中尾1丁目
橋長	16.70m	6.40m	12.30m	2.56m	2.55m	2.89m	2.80m	8.90m
幅員	10.40m	6.30m	9.00m	6.00m	7.00m	4.00m	10.20m	16.80m
架設年(西暦)	1989年	1973年	1973年	(1982年)	(1982年)	1982年	(1992年)	(1974年)
径間数	1	1	1	1	1	1	1	1
材料区分	PC	RC	PC	RC	RC	RC	RC	RC
上部工形式	単純、プレテン床版橋	単純、床版橋	単純、プレテン床版橋	単純、BOXカルバート	単純、床版橋	単純、BOXカルバート	単純、床版橋	単純、床版橋
下部工形式	重方式橋台	重方式橋台	不明	BOXカルバート	その他(橋台)	BOXカルバート	その他(橋台)	その他(橋台)
基礎形式	直接基礎	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明
橋の健全性の診断	I	I	I	II	II	II	I	II

※: 架設年: 推定の場合に( )書きとする。

整理番号	89	90	91	92	93	94	95	96
フリガナ	ドウゲンスイロゴウキョウ	シマチイチゴウキョウ	カミナカオウシロバシ	シモナカオウシロバシ	カミドウゲンバシ	シモドウゲンバシ	クロカワホドウキョウ	モンゼンバシ
橋梁名	道元水路8号橋	新町1号橋	上中尾後橋	下中尾後橋	上道元橋	下道元橋	黒川歩道橋	門前橋
橋梁番号	2090	2091	2092	2093	2094	2095	2096	2097
路線種別	その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他
路線名称	新宇14号線	御苗代12号線	中尾5号線	中尾4号線	道元6号線	道元8号線	井手ノ元・出原線	鹿戸4号線
路線番号	2032	2620	2100	2099	2091	2088	2090	2133
所在地	福岡県中間市中尾3丁目	福岡県中間市東中間	福岡県中間市中尾一丁目	福岡県中間市中尾	福岡県中間市中尾二丁目	福岡県中間市中尾二丁目	福岡県中間市中尾二丁目	福岡県中間市中尾二丁目
橋長	5.00m	3.00m	9.60m	3.20m	4.25m	5.80m	73.80m	6.00m
幅員	2.90m	6.10m	5.30m	5.18m	7.20m	6.00m	2.20m	3.70m
架設年(西暦)	1979年	1994年	1974年	1974年	1979年	1979年	1981年	1919年
径間数	1	1	1	1	1	1	3	1
材料区分	PC	RC	RC	RC	RC	RC	鋼	RC
上部工形式	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、T桁橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、桁橋	単純、桁橋
下部工形式	その他(橋台)	重方式橋台	その他(橋台)	重方式橋台	重方式橋台	重方式橋台	重方式橋台、礎式橋脚	その他(橋台)
基礎形式	不明	直接基礎	不明	直接基礎	直接基礎	不明	不明	不明
橋の健全性の診断	II	I	I	I	I	II	III	I

※: 架設年: 推定の場合に( )書きとする。

整理番号	97	98	99	100	101	102	103	104
フリガナ	シンカラトバシ	イナリゴウバシ	トムスイロイチゴウキョウ	ハブスイロイチゴウキョウ	サルバミドクウキョウ	ミネチドクウキョウ	ヤツヒロバシ	ニシダスイロイチゴウキョウ
橋梁名	新唐戸橋	稲荷郷橋	殿牟田水路1号橋	垣生水路1号橋	猿喰跨道橋	釜地跨道橋	八つ広橋	西田水路1号橋
橋梁番号	2098	2099	2100	3101	3102	3103	3104	3105
路線種別	その他	その他	2級市道	その他	その他	その他	その他	その他
路線名称	中尾・中間線	唐戸4号線	山原・殿牟田線	宮ノ前・釜地線	村・猿喰線	垣生公園2号線	垣生公園2号線	下大隈15号線
路線番号	2630	2133	7012	3098	3108	3096	3096	3137
所在地	福岡県中間市二丁目	福岡県中間市中間二丁目	福岡県中間市生手ノ内3丁目	福岡県中間市垣生	福岡県中間市垣生	福岡県中間市垣生	福岡県中間市垣生	福岡県中間市下大隈
橋長	14.50m	5.75m	2.00m	2.00m	15.70m	15.70m	5.85m	4.30m
幅員	10.60m	3.80m	6.00m	33.90m	7.00m	5.00m	4.20m	2.94m
架設年(西暦)	1999年	(1912年)	(1980年)	1973年	2006年	2008年	(1992年)	1951年
径間数	1	1	1	1	1	1	1	1
材料区分	PC	石	RC	RC	PC	PC	RC	RC
上部工形式	単純、プレテン床版橋	単純、その他	単純、BOXカルバート	単純、BOXカルバート	単純、プレテン床版橋	単純、プレテン床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋
下部工形式	逆T式橋台	その他(橋台)	BOXカルバート	BOXカルバート	逆T式橋台	逆T式橋台	その他(橋台)	重力式橋台
基礎形式	不明	不明	不明	直接基礎	不明	不明	不明	直接基礎
橋の健全性の診断	I	III	III	I	I	I	I	I

※:架設年:推定の場合に( )書きとする。

整理番号	105	106	107	108	109	110	111	112
フリガナ	ニシダスイロニゴウキョウ	ニシダスイロヨシゴウキョウ	ニシダスイロゴウキョウ	ニシダスイロコウキョウ	ホケスイロイチゴウキョウ	ミヤタバシ	セトバシ	カミオジリスイロイチゴウキョウ
橋梁名	西田水路2号橋	西田水路4号橋	西田水路5号橋	西田水路6号橋	洞ヶ水路1号橋	宮田橋	瀬戸橋	上尾尻水路1号橋
橋梁番号	3106	3107	3108	3109	3110	3111	3112	3113
路線種別	その他	1級市道	その他	その他	その他	2級市道	その他	その他
路線名称	下大隈12号線	下大隈・上尾尻野添	下大隈3号線	下大隈6号線	下大隈16号線	尾尻・瀬戸線	下大隈17号線	洞ヶ2号線
路線番号	3134	6010	3111	3131	3137	7017	3128	3126
所在地	福岡県中間市下大隈	福岡県中間市下大隈	福岡県中間市下大隈	福岡県中間市大字下大隈1155	福岡県中間市下大隈	福岡県中間市下大隈	福岡県中間市下大隈	福岡県中間市下大隈
橋長	2.38m	6.90m	2.50m	2.20m	3.85m	7.00m	3.00m	2.95m
幅員	4.71m	35.10m	4.44m	3.50m	3.30m	7.50m	8.85m	5.57m
架設年(西暦)	1951年	1966年	1974年	(1974年)	1951年	1976年	1979年	1976年
径間数	1	1	1	1	1	1	1	1
材料区分	RC	RC	RC	RC	RC	PC	RC	RC
上部工形式	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、プレテン床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋
下部工形式	重力式橋台	その他(橋台)	その他(橋台)	重力式橋台	重力式橋台	重力式橋台	重力式橋台	重力式橋台
基礎形式	直接基礎	不明	直接基礎	不明	直接基礎	不明	直接基礎	直接基礎
橋の健全性の診断	I	I	I	I	I	I	I	I

※:架設年:推定の場合に( )書きとする。



整理番号	113	114	115	116	117	118	119	120
フリガナ	シモオジリハシ	シモオジリイチゴウキョウ	オジリハシ	ゴザノセニゴウキョウ	ゴザノセサンゴウキョウ	ゴザノセイロコウキョウ	ゴザノセイロコウキョウ	ヤマダカワイチゴウキョウ
橋梁名	下尾尻橋	下尾尻1号橋	尾尻橋	御座ノ瀬2号橋	御座ノ瀬3号橋	御座ノ瀬水路4号橋	御座ノ瀬水路5号橋	山田川1号橋
橋梁番号	3114	3115	3116	3117	3118	3119	3120	3121
路線種別	その他	1級市道	1級市道	その他	その他	その他	その他	その他
路線名称	瀬戸2号線	下大隈・上成井野線	下大隈・上成井野線	中ノ谷2号線	熊山1号線	五葉・義王線	五葉3号線	瀬戸2号線
路線番号	3126	6010	6010	3140	3212	3187	3954	3126
所在地	福岡県中間市大字下大隈1501	福岡県中間市上成井野	福岡県中間市大字下大隈1767-7	福岡県中間市下大隈	福岡県中間市上成井野	福岡県中間市大字上成井野315-2	福岡県中間市大字上成井野1121	福岡県中間市下大隈
橋長	2.40m	3.60m	2.20m	2.00m	2.50m	2.76m	2.00m	3.05m
幅員	5.50m	10.54m	2.00m	3.30m	5.75m	5.50m	9.20m	3.45m
架設年(西暦)	(1976年)	(1964年)	(1977年)	1966年	(1966年)	(1969年)	(1969年)	1978年
径間数	1	1	1	1	1	1	1	1
材料区分	RC	RC	RC	RC	RC	PC	RC	RC
上部工形式	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋
下部工形式	重力式橋台	重力式橋台	重力式橋台	重力式橋台	逆T式橋台	その他(橋台)	重力式橋台	その他(橋台)
基礎形式	不明	直接基礎	不明	直接基礎	直接基礎	不明	不明	直接基礎
橋の健全性の診断	I	I	I	II	I	I	I	I

※:架設年:推定の場合に( )書きとする。

整理番号	121	122	123	124	125	126	127	128
フリガナ	ヤマダガワニゴウキョウ	ヤマダガワサンゴウキョウ	ヤマダガワゴウキョウ	ヤマダガワゴウキョウ	ヤマダガワロクゴウキョウ	ヤマダガワナゴウキョウ	ヤマダガワハチゴウキョウ	ヤマダガワキョウゴウキョウ
橋梁名	山田川2号橋	山田川3号橋	山田川4号橋	山田川5号橋	山田川6号橋	山田川7号橋	山田川8号橋	山田川9号橋
橋梁番号	3122	3123	3124	3125	3126	3127	3128	3129
路線種別	その他	その他	1級市道	その他	その他	その他	その他	その他
路線名称	御畑6号線	御畑4号線	中成井野・上成井野線	兼赤・善ヶ池線	兼赤・義王線	善ヶ池・清線	清・又田線	五葉・土居線
路線番号	3120	3012	6309	3049	3042	3040	3047	3036
所在地	福岡県中間市上成井野	福岡県中間市上成井野	福岡県中間市上成井野	福岡県中間市上成井野	福岡県中間市上成井野	福岡県中間市中成井野	福岡県中間市中成井野	福岡県中間市中成井野
橋長	6.30m	4.70m	3.60m	3.50m	3.50m	3.20m	3.60m	4.30m
幅員	5.50m	3.03m	5.02m	3.45m	3.55m	3.40m	3.40m	5.00m
架設年(西暦)	1980年	1971年	1980年	1980年	1980年	1980年	1981年	1981年
径間数	1	1	1	1	1	1	1	1
材料区分	PC	RC	RC	RC	RC	RC	RC	RC
上部工形式	単純、プレテン床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋
下部工形式	不明	その他(橋台)	その他(橋台)	その他(橋台)	その他(橋台)	その他(橋台)	その他(橋台)	重力式橋台
基礎形式	不明	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎
橋の健全性の診断	I	I	I	I	I	I	I	I

※:架設年:推定の場合に( )書きとする。

整理番号	129	130	131	132	133	134	135	136
フリガナ	ヤマダガワ1ジュウゴウキョウ	ヤマダガワジュウイチゴウキョウ	ヤクシバン	ノボリダテスイロイチゴウキョウ	ノボリダテスイロニゴウキョウ	デグチスイロイチゴウキョウ	デグチスイロニゴウキョウ	デグチスイロサンゴウキョウ
橋梁名	山田川10号橋	山田川11号橋	薬師橋	上り立水路1号橋	上り立水路2号橋	出口水路1号橋	出口水路2号橋	出口水路3号橋
橋梁番号	3130	3131	3132	3133	3134	3135	3136	3137
路線種別	その他	その他	1級市道	その他	その他	その他	その他	その他
路線名称	川端・東五反田線	西五反田・土居線	下八郎・上成井野線	五薬3号線	五薬11号線	十取・山口線	城丸1号線	村・横線
路線番号	3034	3033	6010	3051	3073	3085	3078	3097
所在地	福岡県中間市中成井野	福岡県中間市中成井野	福岡県中間市上成井野	福岡県中間市上成井野	福岡県中間市畑生	福岡県中間市畑生	福岡県中間市畑生	福岡県中間市大字畑生
橋長	4.90m	3.50m	5.62m	3.45m	2.30m	2.60m	2.30m	2.40m
幅員	8.50m	4.70m	15.00m	8.65m	5.55m	6.40m	4.00m	10.00m
架設年(西暦)	(1974年)	1951年	1981年	1969年	1971年	1975年	(1983年)	(1975年)
径間数	1	1	1	1	1	1	1	1
材料区分	RC	RC	PC	RC	RC	RC	RC	RC
上部工形式	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、プレタン床版橋	単純、床版橋	単純、BOXカルバート	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、BOXカルバート
下部工形式	重方式橋台	その他(橋台)	重方式橋台	重方式橋台	BOXカルバート	重方式橋台	重方式橋台	BOXカルバート
基礎形式	直接基礎	直接基礎	不明	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎	不明
橋の健全性の診断	I	I	I	II	I	II	I	I

※:架設年:推定の場合に( )書きとする。

整理番号	137	138	139	140	141	142	143	144
フリガナ	デグチスイロ4ゴウキョウ	クサバスイロイチゴウキョウ	クサバスイロニゴウキョウ	クサバスイロサンゴウキョウ	クサバスイロヨシゴウキョウ	クサバスイロゴウキョウ	クサバスイロロクゴウキョウ	クサバスイロチナゴウキョウ
橋梁名	出口水路4号橋	草場水路1号橋	草場水路2号橋	草場水路3号橋	草場水路4号橋	草場水路5号橋	草場水路6号橋	草場水路7号橋
橋梁番号	3138	3139	3140	3141	3142	3143	3144	3145
路線種別	2級市道	その他	その他	その他	2級市道	その他	その他	1級市道
路線名称	畑生駅・砂山線	畑生・三軒島線	城丸5号線	城丸5号線	畑生駅・砂山線	新縄手4号線	新縄手3号線	砂山・中成井野線
路線番号	7015	3067	3083	3082	7015	3069	3068	6007
所在地	福岡県中間市畑生2051-4	福岡県中間市畑生	福岡県中間市畑生	福岡県中間市畑生	福岡県中間市畑生	福岡県中間市畑生	福岡県中間市畑生	福岡県中間市畑生
橋長	3.60m	3.78m	3.60m	3.50m	2.60m	2.75m	2.40m	2.40m
幅員	8.40m	5.43m	3.95m	3.95m	5.35m	5.73m	9.15m	14.40m
架設年(西暦)	(1975年)	1975年	1975年	1975年	(1964年)	1985年	1978年	1966年
径間数	1	1	1	1	1	1	1	1
材料区分	RC	RC	RC	RC	RC	RC	RC	RC
上部工形式	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋
下部工形式	その他(橋台)	重方式橋台	重方式橋台	重方式橋台	重方式橋台	その他(橋台)	その他(橋台)	重方式橋台
基礎形式	不明	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎
橋の健全性の診断	I	I	I	I	I	I	I	I

※:架設年:推定の場合に( )書きとする。

整理番号	145	146	147	148	149	150	151	152
フリガナ	クサハスヒロハチゴウキョウ	クサハスヒロキウゴウキョウ	カネツケメンスイロイチゴウキョウ	カネツケメンスイロニゴウキョウ	コイケスヒロチゴウキョウ	コイケスヒロニゴウキョウ	コイケスヒロサンゴウキョウ	コイケスヒロヨンゴウキョウ
橋梁名	草場水路8号橋	草場水路9号橋	鐘附面水路1号橋	鐘附面水路2号橋	小池水路1号橋	小池水路2号橋	小池水路3号橋	小池水路4号橋
橋梁番号	3146	3147	3148	3149	3150	3151	3152	3153
路線種別	その他	その他	その他	その他	その他	その他	2級市道	その他
路線名称	渡町・草場線	鐘附面・東七反田線	水取・鐘附面線	鐘附面・一反田線	鐘附面・草場線	小池・砂山線	三軒屋・玉瀬線	三軒屋・塩田線
路線番号	3060	3174	3063	3016	3061	3008	7914	3007
所在地	福岡県中間市畑生	福岡県中間市畑生	福岡県中間市畑生	福岡県中間市畑生	福岡県中間市畑生	福岡県中間市畑生	福岡県中間市畑生	福岡県中間市畑生
橋長	4.40m	2.70m	2.20m	2.40m	2.70m	4.46m	2.40m	4.40m
幅員	11.00m	7.40m	8.85m	8.85m	3.10m	5.36m	9.60m	3.00m
架設年(西暦)	(1964年)	(1964年)	(1963年)	(1969年)	1949年	1951年	1978年	1974年
径間数	1	1	1	1	1	1	1	1
材料区分	RC	RC	RC	RC	RC	RC	RC	RC
上部工形式	単純、床版橋	単純、BOXカルバート	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、BOXカルバート	単純、床版橋
下部工形式	その他(橋台)	BOXカルバート	重方式橋台	重方式橋台	重方式橋台	その他(橋台)	BOXカルバート	重方式橋台
基礎形式	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎
橋の健全性の診断	I	I	I	I	I	III	I	I

※:架設年:推定の場合( )書きとする。

整理番号	153	154	155	156	157	158	159	160
フリガナ	コイケスヒロゴウキョウ	コイケスヒロゴウキョウ	ニハチダスヒロイチゴウキョウ	ニハチダスヒロゴウキョウ	ニハチダスヒロサンゴウキョウ	ニハチダスヒロヨンゴウキョウ	ニハチダスヒロゴウキョウ	ニハチダスヒロゴウキョウ
橋梁名	小池水路5号橋	小池水路6号橋	仁八田水路1号橋	仁八田水路2号橋	仁八田水路3号橋	仁八田水路4号橋	仁八田水路5号橋	仁八田水路6号橋
橋梁番号	3154	3155	3156	3157	3158	3159	3160	3161
路線種別	2級市道	その他	その他	3級市道	その他	2級市道	その他	その他
路線名称	畑生駅・砂山線	唐ノ元1号線	唐ノ元2号線	砂山・中尾井野線	鐘附面・一反田線	三軒屋・玉瀬線	二軒屋・東中牟田線	鐘附面・一反田線
路線番号	7915	3080	3071	6007	3016	7914	3002	3016
所在地	福岡県中間市大字畑生1388-1	福岡県中間市大字畑生1388-1	福岡県中間市畑生	福岡県中間市畑生	福岡県中間市畑生	福岡県中間市畑生	福岡県中間市畑生	福岡県中間市大字畑生1535
橋長	2.30m	2.40m	2.40m	2.50m	3.00m	3.50m	4.60m	3.00m
幅員	6.50m	2.80m	3.10m	11.85m	11.40m	5.95m	17.00m	3.18m
架設年(西暦)	(1973年)	(1975年)	1966年	1966年	1965年	1974年	(2006年)	(1987年)
径間数	1	1	1	1	1	1	1	1
材料区分	RC	RC	RC	RC	RC	RC	RC	RC
上部工形式	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、BOXカルバート	単純、BOXカルバート	単純、BOXカルバート	単純、BOXカルバート
下部工形式	重方式橋台	重方式橋台	重方式橋台	重方式橋台	BOXカルバート	BOXカルバート	BOXカルバート	BOXカルバート
基礎形式	不明	不明	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎	不明
橋の健全性の診断	I	I	I	III	I	I	I	I

※:架設年:推定の場合( )書きとする。

整理番号	161	162	163	164	165	166	167	168
フリガナ	ニハタスイロナゴウキョウ	ゴラクスイロイチゴウキョウ	ゴラクスイロニゴウキョウ	ゴラクスイロサンゴウキョウ	ゴラクスイロヨンゴウキョウ	ゴラクスイロロクゴウキョウ	ゴラクスイロナナゴウキョウ	ハッタングスイロイチゴウキョウ
橋梁名	仁八田水路7号橋	五楽水路1号橋	五楽水路2号橋	五楽水路3号橋	五楽水路4号橋	五楽水路6号橋	五楽水路7号橋	八反田水路1号橋
橋梁番号	3162	3163	3164	3165	3166	3167	3168	3169
路線種別	その他	その他	2級市道	1級市道	その他	その他	その他	その他
路線名称	砂山・九反田線	五楽8号線	垣生駅・砂山線	砂山・中底井野線	渡野・仁八田線	滝附面・表七反田線	五楽9号線	五楽3号線
路線番号	3051	3072	7015	6007	3059	3171	3073	3051
所在地	福岡県中間市大字垣生1545	福岡県中間市垣生	福岡県中間市垣生	福岡県中間市垣生	福岡県中間市垣生	福岡県中間市垣生	福岡県中間市垣生	福岡県中間市上底井野
橋長	3.50m	4.40m	3.95m	2.30m	2.30m	2.14m	4.60m	3.10m
幅員	5.00m	2.90m	6.00m	16.85m	3.95m	8.80m	3.25m	11.30m
架設年(西暦)	(1987年)	1972年	1972年	1966年	1966年	(1964年)	(1964年)	1969年
径間数	1	1	1	1	1	1	1	1
材料区分	RC	RC	RC	RC	RC	RC	RC	RC
上部工形式	単純、BOXカルバート	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、BOXカルバート	単純、床版橋	単純、BOXカルバート
下部工形式	BOXカルバート	重力式橋台	重力式橋台	重力式橋台	重力式橋台	BOXカルバート	重力式橋台	BOXカルバート
基礎形式	不明	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎
橋の健全性の診断	I	I	I	I	I	I	I	I

※: 架設年: 推定の場合に( )書きとする。

整理番号	169	170	171	172	173	174	175	176
フリガナ	ハッタングスイロニゴウキョウ	ハッタングスイロイチゴウキョウ	シモオオクマダスイロイチゴウキョウ	シモオオクマダスイロニゴウキョウ	ニタングスイロイチゴウキョウ	ニタングスイロニゴウキョウ	ニタングスイロサンゴウキョウ	ニタングスイロイチゴウキョウ
橋梁名	八反田水路2号橋	八反田水路3号橋	下大隈田水路1号橋	下大隈田水路2号橋	二反田水路1号橋	二反田水路2号橋	二反田水路3号橋	二反田水路4号橋
橋梁番号	3170	3171	3172	3173	3174	3175	3176	3177
路線種別	その他	その他	1級市道	その他	その他	1級市道	その他	2級市道
路線名称	鏡座面・二反田線	八反田・八人町線	砂山・中底井野線	滝附面・二反田線	五楽3号線	砂山・中底井野線	滝附面・二反田線	三軒堂・五楽線
路線番号	3016	3014	6007	3016	3051	6007	3016	7014
所在地	福岡県中間市垣生	福岡県中間市大字垣生1300	福岡県中間市垣生	福岡県中間市垣生	福岡県中間市上底井野	福岡県中間市上底井野	福岡県中間市上底井野	福岡県中間市大字垣生1811-1
橋長	2.00m	2.00m	2.50m	2.25m	5.40m	4.00m	5.60m	4.50m
幅員	5.90m	5.35m	11.85m	5.90m	8.10m	13.05m	4.60m	4.40m
架設年(西暦)	1965年	(1966年)	1966年	1965年	1969年	1966年	1970年	(1974年)
径間数	1	1	1	1	1	1	2	2
材料区分	RC	RC	RC	RC	RC	RC	RC	RC
上部工形式	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、BOXカルバート	単純、床版橋	連続、床版橋	連続、BOXカルバート
下部工形式	重力式橋台	重力式橋台	重力式橋台	重力式橋台	BOXカルバート	重力式橋台	重力式橋台、壁式橋脚	BOXカルバート、BOXカルバート
基礎形式	直接基礎	不明	直接基礎	直接基礎	不明	直接基礎	不明	不明
橋の健全性の診断	II	I	I	I	I	I	I	I

※: 架設年: 推定の場合に( )書きとする。



整理番号	177	178	179	180	181	182	183	184
フリガナ	ヤスケタスイロニゴウキョウ	ヤスケタスイロサンゴウキョウ	ヤスケタスイロヨシゴウキョウ	コヤノセダスイロイチゴウキョウ	コヤノセダスイロニゴウキョウ	コヤノセダスイロサンゴウキョウ	コヤノセダスイロヨシゴウキョウ	オケブチスイロイチゴウキョウ
橋梁名	保毛田水路2号橋	保毛田水路3号橋	保毛田水路4号橋	木屋瀬田水路1号橋	木屋瀬田水路2号橋	木屋瀬田水路3号橋	木屋瀬田水路4号橋	桶瀬水路1号橋
橋梁番号	3178	3179	3180	3181	3182	3183	3184	3185
路線種別	その他	その他	その他	1級市道	その他	その他	その他	その他
路線名称	砂山・三軒屋線	八反田・八人町線	夕殿・東中半田線	砂山・中底井野線	夕殿・六反田線	夕殿・東中半田線	中底井野2号線	六反田・桶瀬線
路線番号	3011	3014	3002	6007	3017	3002	3188	3003
所在地	福岡県中間市垣生	福岡県中間市垣生	福岡県中間市垣生	福岡県中間市上底井野	福岡県中間市中底井野	福岡県中間市垣生	福岡県中間市垣生	福岡県中間市中底井野
橋長	4.50m	4.20m	4.10m	4.10m	4.50m	6.60m	4.35m	2.60m
幅員	14.60m	6.10m	23.50m	11.70m	4.40m	13.40m	4.40m	4.30m
架設年(西暦)	2005年	1951年	(2006年)	(1974年)	1966年	1979年	(1979年)	1979年
径間数	1	1	1	1	1	1	1	1
材料区分	RC	RC	RC	RC	RC	RC	RC	RC
上部工形式	単純、BOXカルバート	単純、BOXカルバート	単純、BOXカルバート	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、BOXカルバート	単純、床版橋	単純、床版橋
下部工形式	BOXカルバート	BOXカルバート	BOXカルバート	連立式橋台	逆丁式橋台	BOXカルバート	逆丁式橋台	その他(橋台)
基礎形式	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎	不明	直接基礎	直接基礎
橋の健全性の診断	I	I	I	I	I	I	I	I

※: 架設年: 推定の場合に( )書きとする。

整理番号	185	186	187	188	189	190	191	192
フリガナ	オケブチスイロニゴウキョウ	ムメイイチゴウキョウ	カモダスイロイチゴウキョウ	カモダスイロニゴウキョウ	カモダスイロサンゴウキョウ	カモダスイロヨシゴウキョウ	ギオウスイロ1ゴウキョウ	ギオウスイロ2ゴウキョウ
橋梁名	桶瀬水路2号橋	無名1号橋	鴨田水路1号橋	鴨田水路2号橋	鴨田水路3号橋	鴨田水路4号橋	義王水路1号橋	義王水路2号橋
橋梁番号	3186	3187	3188	3189	3190	3191	3192	3193
路線種別	その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他
路線名称	中底井野7号線	中底井野8号線	東五反田・鴨田線	鴨田・東七町田線	会前田・万原田線	会前田・幸田線	兼床・善ヶ池線	霞ヶ島・義王線
路線番号	3191	3192	3021	3020	3019	3018	3049	3050
所在地	福岡県中間市中底井野	福岡県中間市垣生	福岡県中間市中底井野	福岡県中間市中底井野	福岡県中間市中底井野	福岡県中間市中底井野	福岡県中間市上底井野1473-1	福岡県中間市上底井野1473-1
橋長	4.30m	2.60m	2.90m	2.60m	2.90m	3.00m	2.00m	2.50m
幅員	4.90m	6.88m	4.50m	4.73m	4.25m	4.30m	3.30m	5.30m
架設年(西暦)	(1974年)	(1974年)	1977年	1977年	1977年	1977年	(1983年)	(1983年)
径間数	1	1	1	1	1	1	1	1
材料区分	RC	RC	RC	RC	RC	RC	RC	RC
上部工形式	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋
下部工形式	その他(橋台)	その他(橋台)	その他(橋台)	その他(橋台)	その他(橋台)	その他(橋台)	その他(橋台)	その他(橋台)
基礎形式	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎	不明	不明
橋の健全性の診断	I	I	I	I	I	I	I	I

※: 架設年: 推定の場合に( )書きとする。

整理番号	193	194	195	196	197	198	199	200
フリガナ	キオウスイロソウゴウキョウ	キオウスイロソウゴウキョウ	キオウスイロソウゴウキョウ	カネミネスイロイチゴウキョウ	カキゾエバシ	ヨシガハナバシ	カレチゴウキョウ	カレチゴウキョウ
橋梁名	義王水路3号橋	義王水路4号橋	義王水路5号橋	金峰水路1号橋	垣添橋	霞ヶ島橋	流れ1号橋	流れ2号橋
橋梁番号	3194	3195	3196	3197	3198	3199	3200	3201
路線種別	その他	その他	1級市道	その他	その他	その他	その他	その他
路線名称	五津9号線	五津1号線	中底井野・上底井野線	柱・又田線	五津3号線	霞ヶ島・義王線	砂原・流し橋	流し1号線
路線番号	3034	3038	6009	3037	3054	3050	3193	3194
所在地	福岡県中間市大字上底井野1208	福岡県中間市大字中底井野8-4	福岡県中間市大字上底井野8-4	福岡県中間市中底井野	福岡県中間市上底井野	福岡県中間市大字上底井野1473-1	福岡県中間市大字上底井野1547	福岡県中間市大字上底井野1547
橋長	2.90m	2.60m	2.00m	3.26m	6.16m	2.06m	2.00m	2.00m
幅員	6.55m	4.10m	5.00m	2.80m	6.10m	5.89m	6.90m	6.20m
架設年(西暦)	(1983年)	(1983年)	(1983年)	1951年	1980年	(1983年)	(1983年)	(1983年)
径間数	1	1	1	1	1	1	1	1
材料区分	RC	PC	RC	RC	PC	RC	RC	RC
上部工形式	単純、床版橋	単純、その他(PC)	単純、BOXカルバート	単純、床版橋	単純、プレテン床版橋	単純、床版橋	単純、BOXカルバート	単純、床版橋
下部工形式	重力式橋台	重力式橋台	BOXカルバート	その他(橋台)	不明	重力式橋台	BOXカルバート	重力式橋台
基礎形式	不明	不明	不明	直接基礎	不明	不明	不明	不明
橋の健全性の診断	I	I	I	I	I	I	I	I

※: 架設年: 推定の場合に( )書きとする。

整理番号	201	202	203	204	205	206	207	208
フリガナ	スワラバシ	ウラカワイチゴウキョウ	ウラカニゴウキョウ	ムショウツスナホリバシ	マンザダスイロイチゴウキョウ	マンザダスイロニゴウキョウ	マンザダスイロソウゴウキョウ	マンザダスイロソウゴウキョウ
橋梁名	砂原橋	浦川1号橋	浦川2号橋	虫生津砂堀橋	万座田水路1号橋	万座田水路2号橋	万座田水路3号橋	万座田水路4号橋
橋梁番号	3202	3203	3204	3205	3206	3207	3208	3209
路線種別	1級市道	1級市道	その他	その他	その他	その他	その他	その他
路線名称	上底井野・虫生津線	中底井野・上底井野線	西に・虫生津線	中底井野・虫生津線	万座田2号線	豊日・豊七野田線	念前田・万座田線	念前田・幸田線
路線番号	6008	6009	3048	3155	3026	3020	3019	3018
所在地	福岡県中間市大字上底井野1433-17	福岡県中間市上底井野	福岡県中間市上底井野	福岡県中間市戸底井野1241-1	福岡県中間市中底井野	福岡県中間市中底井野	福岡県中間市中底井野	福岡県中間市中底井野
橋長	2.00m	3.40m	2.58m	6.10m	2.55m	3.00m	3.00m	3.62m
幅員	5.30m	4.50m	13.21m	33.60m	4.83m	5.10m	4.36m	5.00m
架設年(西暦)	(1983年)	1919年	1971年	(1966年)	1977年	1977年	1977年	1977年
径間数	1	1	1	1	1	1	1	1
材料区分	RC	RC	RC	RC	RC	RC	RC	RC
上部工形式	単純、BOXカルバート	単純、床版橋	単純、BOXカルバート	単純、BOXカルバート	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋
下部工形式	BOXカルバート	重力式橋台	BOXカルバート	BOXカルバート	重力式橋台	重力式橋台	その他(橋台)	その他(橋台)
基礎形式	不明	直接基礎	直接基礎	不明	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎
橋の健全性の診断	I	I	I	I	I	I	I	II

※: 架設年: 推定の場合に( )書きとする。

整理番号	209	210	211	213	214
フリガナ	マンザダスイロコウキョウ	マンザダスイロコウキョウ	ナカミニシカワハシ	フタイワセハシ	ニシカウスイロチゴウハシ
橋梁名	万産田水路5号橋	万産田水路6号橋	中間西川橋	二岩瀬橋	西川水路1号橋
橋梁番号	3210	3211	3212	4214	4215
路線種別	その他	その他	その他	その他	1級市道
路線名称	東中半田1号線	西五反田・西七町田線	中底井野・東生津線	吉野2号線	桑越・浄花寺線
路線番号	3004	3028	3156	1012	6001
所在地	福岡県中間市中底井野	福岡県中間市中底井野	福岡県中間市中底井野	福岡県中間市岩瀬西町	福岡県中間市中純4丁目
橋長	3.90m	3.00m	96.50m	37.80m	3.00m
幅員	3.80m	3.85m	12.00m	3.00m	10.25m
架設年(西暦)	1979年	1979年	1992年	1979年	1987年
径間数	1	1	2	2	1
材料区分	RC	RC	PC	PC	RC
上部工形式	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、ホムゲンT桁橋	単純、床版橋	単純、BOXカルバート
下部工形式	その他(橋台)	その他(橋台)	逆丁式橋台、壁式橋脚	懸吊式橋台、壁式橋脚	BOXカルバート
基礎形式	直接基礎	直接基礎	不明	不明	不明
橋の健全性の診断	I	I	I	I	I

※: 架設年(補正の場合に( )書きする。

橋の基本諸元及び健全性(道路附属物)

整理番号	212
フリガナ	トオリタニホドウキョウ
橋梁名	通谷横断歩道橋
橋梁番号	2213
路線種別	1級市道
路線名称	御館通谷線
路線番号	6003
所在地	福岡県中間市通谷 筑鉄通谷1号踏切付近
橋長	63.00m
幅員	1.50m
架設年(西暦)	1980年
径間数	3
材料区分	鋼
上部工形式	連続、桁橋
下部工形式	その他(橋台)、その他(橋脚)
基礎形式	不明
橋の健全性の診断	III

※ 架設年:推定の場合は( )書きとする。